

光陽 GoGo プロジェクト

～未来の扉を自分で開こう～

授業で『SDGs』を学び、実践していく過程を「小中学校・高等学校」「地域社会」等へ発信し、「みんなが輝く社会」を作っていきます。

『仲間と共にSDGsプレーヤー』

・交流および共同学習を中心とした実践。



『世界に広がり！

スゴ技コミュニケーション』

・「自立活動」等の授業を中心とした実践。



『地域のSDGs拠点校へ』

・「学部・学年」等、自由な発想での授業実践。



概要

「光陽 GO GO プロジェクト ～未来の扉を自分で開こう～」

自力移動が難しい児童生徒に「移動支援機器（ベビーロコ）」や「スパイダーシステム」を活用することで、運動面・認知面・情緒面の発達を促し、コミュニケーション能力や自己表現力を育む。また、移動支援機器・スパイダーの効果を最大限に引き出すために、スヌーズルームを活用し筋緊張を緩める。

「SDGs」の取組みの一環として、「poRiff」（ポリフ＝ポリ袋を活用したリサイクル作品）や「七宝焼きのSDGs バッジ」制作に取り組み、移動支援機器を活用した交流活動で配布したり、地域で販売活動を行うことで、自立と社会参加に向けた充実を図る。

※大阪府のHPより抜粋

<https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=41603>



SDGsってなに？

参考動画

<https://youtu.be/qFo-tEWuV6o>



令和3年9月9日作成